

# 写真展 弓浜緋と共に

～ご先祖様の暮らしの衣を身にまとう～

○令和6年1月9日(火)～2月3日(土)

うち 火・木・土 11:00～17:00

(他営業日あり フリコラージュ Instagramにてご確認ください。)

○場所

でんき屋が営む雑貨店

bricolage(フリコラージュ)

米子市茶町 石川ビル1F

080-3887-7341

Instagram @bricolage0715



**弓浜緋**をご存じですか。17世紀後半から、鳥取県西部弓ヶ浜を中心に栽培が始まった伯州綿。この伯州綿を手紡ぎし、各家庭で家族の暮らしの為に織られた綿布が藍染の弓浜緋です。家庭の平和を祈り、「縁起物」や「魔除け」「吉祥」の絵柄が多く織り上げられました。美意識高く織られた緋には、それぞれ家族への愛が詰まっています。この地のご先祖様の暮らしの綿布が弓浜緋です。また、現代では、その素晴らしさが認められ、弓浜緋は伝統工芸品に指定されています。各家庭にあった弓浜緋と、伝統工芸品となった現代の弓浜緋。どちらも使う人の幸せを願い、祈りが絵柄に織り込まれています。

「嫁ぐ日に、母が持たせてくれた緋です」と。近年夜見のお寺迎接院には、緋の古着や機道具などが集まるようになりました。そこで、弓浜緋を通してご先祖様や仏様に手を合わせる活動を、年間を通して様々に取り組むようになりました。この度の写真展では、令和5年秋彼岸中日に開催した「第5回佛さまと弓浜手作り市」の様子をご紹介します。フォトグラファー橋井勇介さんとanalog gallery タジキナミさんによる写真も多数含まれております。お楽しみに。

Instagram @yusuke\_tarui Instagram @analog\_gallery  
緋の優しさや温かさ、込められた願い、野良着のお洒落など、現代の暮らしの中の緋をご覧くださいませ。弓浜緋をご縁に、ご縁をつないで、繋がって、この地に生きる豊かさを。この度の写真展が、さらなるご縁を広げてくださることを念じております。

お彼岸市には、昨年に引き続き bricolage さんもお出店くださいました。店主さんの緋姿も素敵です。Bricolageさんとのご縁に、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございます。

夜見のお寺 こうしょういん 迎接院

米子市夜見町2606

(0859)29-0809

Kousyouin.com

